

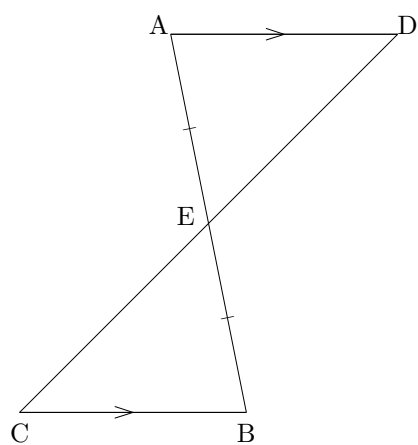
氏名

1. 左下の図は、線分 AB と CD との交点を E として

$$EA = EB, AD \parallel CB$$

になるようにかいたものです。

このとき、 $ED = EC$ となることを証明しなさい。



証明

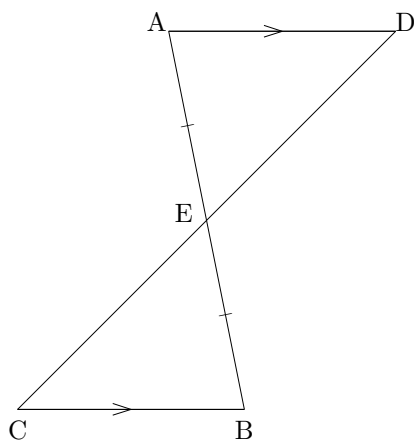
氏名

1. 左下の図は、線分 AB と CD との交点を E として

$$EA = EB, AD \parallel CB$$

になるようにかいたものです。

このとき、 $ED = EC$ となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AED$ と $\triangle BEC$ において

$$\begin{cases} EA = EB & (\text{仮定}) \\ \angle AED = \angle BEC & (\text{対頂角は等しい}) \\ \angle EAD = \angle EBC & (\text{平行線の錯角は等しい}) \end{cases}$$

1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle AED \cong \triangle BEC$$

合同な三角形の対応する辺は等しいから

$$ED = EC$$

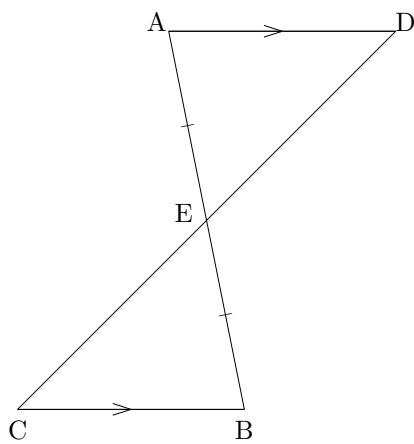
氏名

1. 左下の図は、線分 AB と CD との交点を E として

$$EA = EB, AD \parallel CB$$

になるようにかいたものです。

このとき、 $ED = EC$ となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AED$ と $\triangle BEC$ において

{	$EA = EB$	
	$\angle AED = \angle BEC$	
	$\angle EAD = \angle EBC$	



がそれぞれ等しいから

$$\triangle AED \equiv \triangle BEC$$

合同な三角形の対応する辺は等しいから

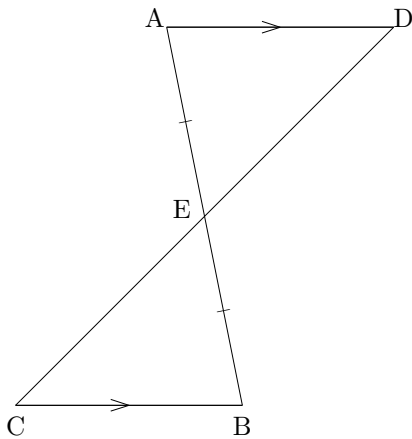
$$ED = EC$$

1. 左下の図は、線分 AB と CD との交点を E として

$$EA = EB, AD \parallel CB$$

になるようにかいたものです。

このとき、 $ED = EC$ となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AED$ と $\triangle BEC$ において

{	$EA = EB$	仮定
	$\angle AED = \angle BEC$	対頂角は等しい
	$\angle EAD = \angle EBC$	平行線の錯角は等しい

1 辺とその両端の角

がそれぞれ等しいから

$$\triangle AED \equiv \triangle BEC$$

合同な三角形の対応する辺は等しいから

$$ED = EC$$